

# 世界債券ファンド (愛称：ドリームハーモニー)

追加型投信／海外／債券

## 受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を除く世界各国（新興国を含みます。）の公社債に投資し、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2019年8月16日～2020年2月17日

第137期	決算日：2019年9月17日	
第138期	決算日：2019年10月15日	
第139期	決算日：2019年11月15日	
第140期	決算日：2019年12月16日	
第141期	決算日：2020年1月15日	
第142期	決算日：2020年2月17日	
第142期末 (2020年2月17日)	基準価額	8,282円
	純資産総額	776百万円
第137期～ 第142期	騰落率	5.3%
	分配金合計	150円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

## ■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

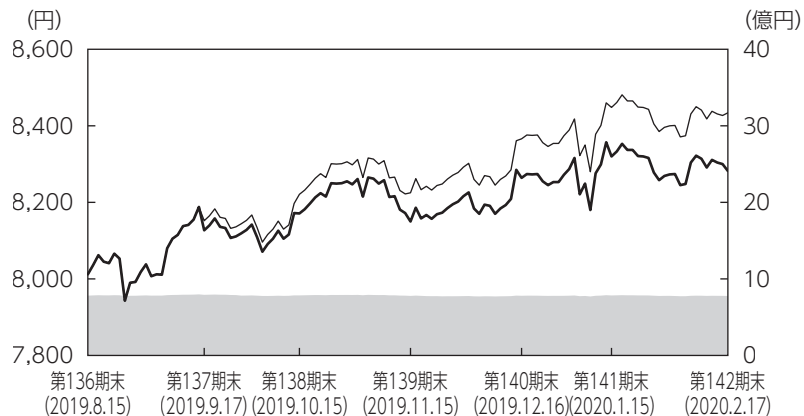
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

## 運用経過の説明

## 基準価額等の推移



第137期首： 8,012円  
 第142期末： 8,282円  
 (既払分配金150円)  
 騰落率： 5.3%  
 (分配金再投資ベース)

■ 純資産総額 (右軸) — 基準価額 (左軸) — 分配金再投資基準価額 (左軸)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

## 基準価額の主な変動要因

「先進国投資適格債券マザーファンド」受益証券および「新興国現地通貨建債券マザーファンド」受益証券への投資を通じて、日本を除く世界各国の債券に投資した結果、為替市場で円安が進行したことを主因に基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。

## ◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
先進国投資適格債券マザーファンド	4.7%
新興国現地通貨建債券マザーファンド	9.7%

## 1 万口当たりの費用明細

項目	第137期～第142期		項目の概要
	(2019年8月16日 ～2020年2月17日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	59円	0.724%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,196円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(33)	(0.407)	
(販売会社)	(23)	(0.278)	
(受託会社)	( 3)	(0.039)	
(b) その他費用	8	0.092	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	( 6)	(0.079)	
(監査費用)	( 0)	(0.001)	
(その他)	( 1)	(0.012)	
合計	67	0.816	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

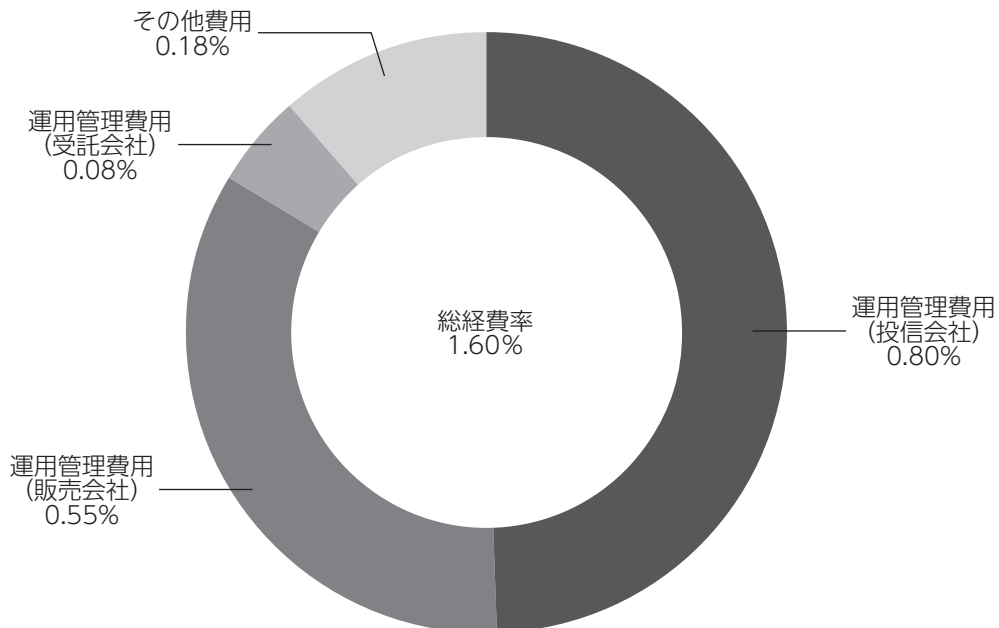
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.60%です。



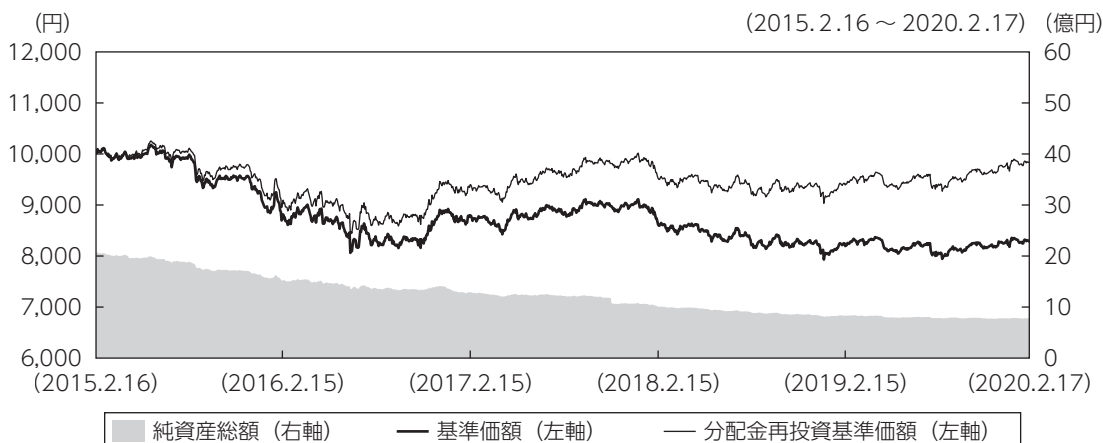
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2015年2月16日の基準価額に合わせて指数化しています。

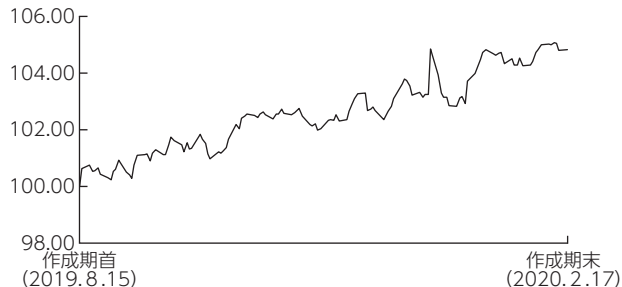
	2015年2月16日 期首	2016年2月15日 決算日	2017年2月15日 決算日	2018年2月15日 決算日	2019年2月15日 決算日	2020年2月17日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	10,056	8,721	8,798	8,614	8,196	8,282
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	300	300	300	300	300
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△10.5	4.5	1.3	△1.4	4.8
ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合 (日本円除く) インデックス (為替ヘッジなし・円ベース) の騰落率 (%)	—	△5.6	0.4	0.4	2.7	6.5
J PモルガンG B I - E M グローバル・ディバーシファイド (為替ヘッジなし・円ベース) の騰落率 (%)	—	△18.1	14.4	7.4	△3.2	8.5
純資産総額 (百万円)	2,070	1,518	1,290	1,008	826	776

- (注1) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合 (日本円除く) インデックス (為替ヘッジなし・円ベース) およびJ PモルガンG B I - E M グローバル・ディバーシファイド (為替ヘッジなし・円ベース) は当ファンドが組入れているマザーファンドの参考指数ですが、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。各指数については後掲の「当ファンドが組入れているマザーファンドの参考指数について」をご参照ください。
- (注2) 各参考指数は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を用いています。

## 投資環境

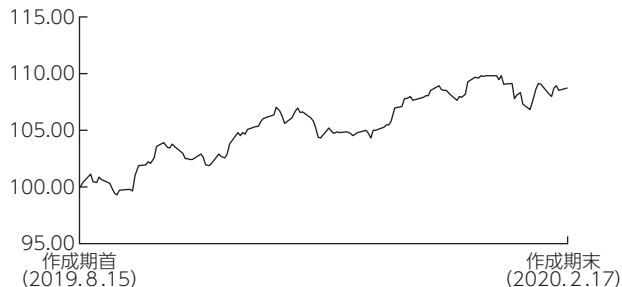
### ● 海外債券市場

＜ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合（日本円除く）  
インデックス（為替ヘッジなし・円ベース）の推移＞



(注) 作成期首の値を100として指数化しています(以下同じ)。

＜JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド  
（為替ヘッジなし・円ベース）の推移＞



＜先進国投資適格債券＞

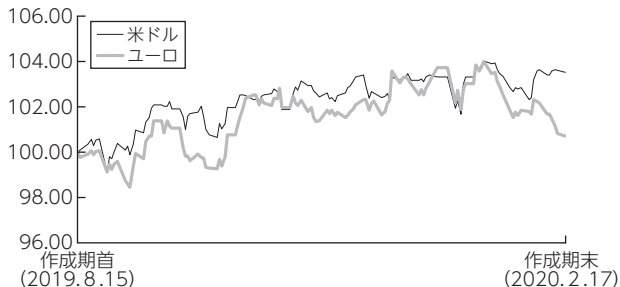
国債市場は、米国がおおむね横ばいとなり、ドイツは下落（利回りは上昇）しました。米中通商協議に対する進展期待を背景にリスク選好姿勢が強まったことなどから下落しました。しかし、作成期末にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大懸念を受け、リスク回避姿勢が高まったことなどから上昇しました。投資適格社債市場は、米国は上昇し、欧州はおおむね横ばいとなりました。対国債スプレッドは、米国、欧州ともに縮小しました。

＜新興国現地通貨建て債券＞

新興国の現地通貨建て債券市場は、上昇（利回り低下）しました。米国で利下げが継続されたほか、欧州で金融緩和が強化されたことなどを背景に堅調な推移となりました。また、米中間の貿易問題に関しても、2020年1月に第一段階の合意に至るなど、進展が期待されたことも債券市場を押し上げました。トルコ、ロシアは、利下げが継続したことから堅調な推移となりました。

● 為替市場

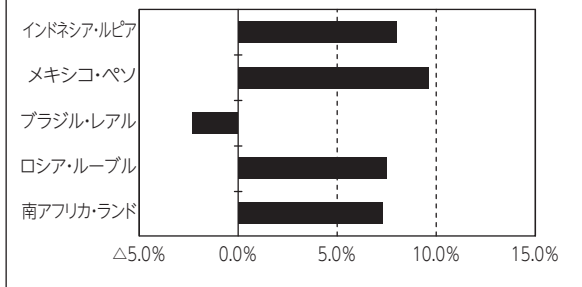
<米ドルおよびユーロの推移  
(対顧客電信相場仲値)>



先進国の通貨は、米ドル、ユーロが対円で上昇しました。英国の合意なき欧州連合（EU）離脱や米中貿易問題に対する不透明感の後退に加え、12月中旬にトランプ米大統領が第1段階の対中貿易合意を承認したとの報道が伝わり、米中通商協議に対する進展期待を背景にリスク選好姿勢が強まったことなどから、作成期を通じて上昇しました。

新興国の通貨は、上記と同様の理由から一部通貨を除いて対円で上昇しました。

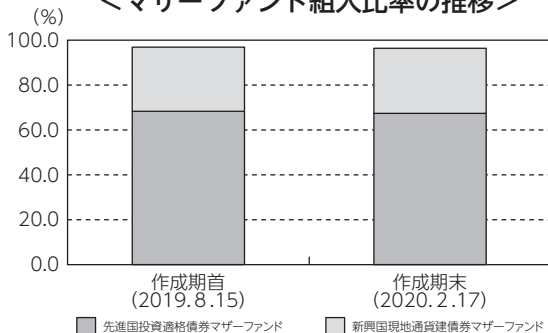
為替の騰落率  
(2019年8月15日～2020年2月17日)



## ポートフォリオについて

### ●当ファンド

#### <マザーファンド組入比率の推移>



(注) 比率は、世界債券ファンドの純資産総額に対する割合です。

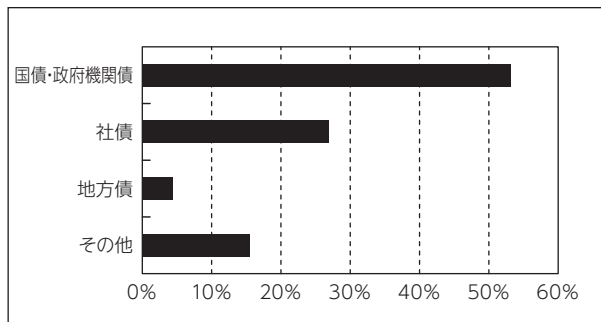
各マザーファンドの組入比率は、先進国投資適格債券マザーファンド70%程度、新興国現地通貨建債券マザーファンド30%程度とし、組入比率の合計は高位を維持しました。

### ●先進国投資適格債券マザーファンド

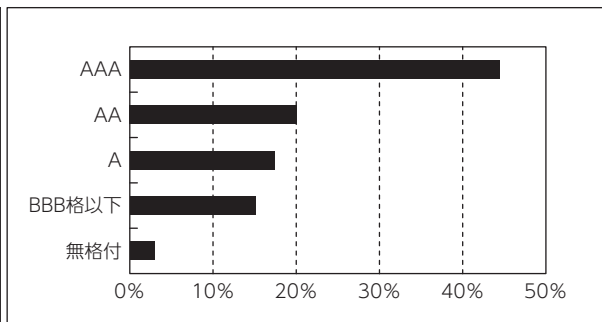
主として日本を除く先進国において、格付けが取得時にBBB格相当以上の国債、政府機関債、国際機関債、社債等に投資を行い、国債を中心とするポートフォリオを維持しました。通貨別では、米ドルを中心にユーロや英ポンドなども組み入れました。ファンド全体の修正デュレーションは5.7~6.1年程度としました。また、債券の組入比率は高位を維持しました。上記の通り運用を行った結果、米ドルが対円で上昇したことから基準価額は上昇しました。

作成期末

#### 【種別配分】



#### 【格付別比率】



(注1) 比率は、先進国投資適格債券マザーファンドの債券部分に対する割合です。

(注2) 格付けは、S & P、Moody's、フィッチのうち最も高い格付けを採用しています。



●新興国現地通貨建債券マザーファンド

国別配分は、メキシコ、インドネシアの比率を引き上げた一方、ナイジェリア、トルコのウエイトを引き下げました。また、左派政権誕生など先行きの不透明感の強まったアルゼンチンの組み入れを解消しました。

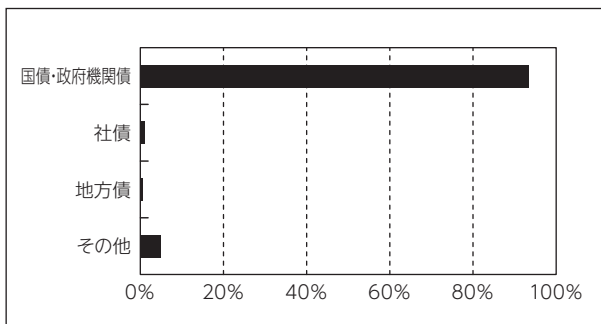
債券種別配分は引き続き国債を主体としつつ、新興国企業の社債等も組み入れました。

格付け別配分は、B B B格とA格を中心とするポートフォリオを維持しました。

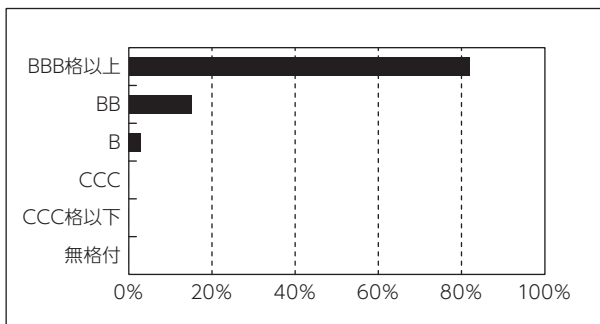
ファンド全体の修正デュレーションは期末時点で5.2年程度としました。

作成期末

【種別配分】



【格付別比率】



(注1) 比率は、新興国現地通貨建債券マザーファンドの債券部分に対する割合です。

(注2) 格付けは、S & P、Moody's、フィッチのうち最も高い格付けを採用しています。

## 分配金

当作成期の収益分配金は、利子収入相当分を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、基準価額の水準、市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
	2019年8月16日 ～2019年9月17日	2019年9月18日 ～2019年10月15日	2019年10月16日 ～2019年11月15日	2019年11月16日 ～2019年12月16日	2019年12月17日 ～2020年1月15日	2020年1月16日 ～2020年2月17日
当期分配金（税引前）	25円	25円	25円	25円	25円	25円
対基準価額比率	0.31%	0.31%	0.31%	0.30%	0.30%	0.30%
当期の収益	23円	25円	16円	24円	21円	16円
当期の収益以外	1円	－円	8円	0円	3円	8円
翌期繰越分配対象額	926円	929円	921円	920円	917円	908円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

先進国投資適格債券マザーファンド70%、新興国現地通貨建債券マザーファンド30%の組み入れを行い、組入比率の合計は高位を維持する方針です。

### ●先進国投資適格債券マザーファンド

先進国経済の見通しについては、米国・欧州ともにしばらくは減速傾向が続くものとみています。米国とドイツの国債利回りについては、米中貿易問題や新型コロナウイルスの感染拡大問題などが意識される中、その動向に左右される場面が予想され、上昇余地は限定的とみています。

このような中、ファンダメンタルズ分析の下、流動性に注意しつつ、割安な銘柄への投資機会を探っていきます。

### ●新興国現地通貨建債券マザーファンド

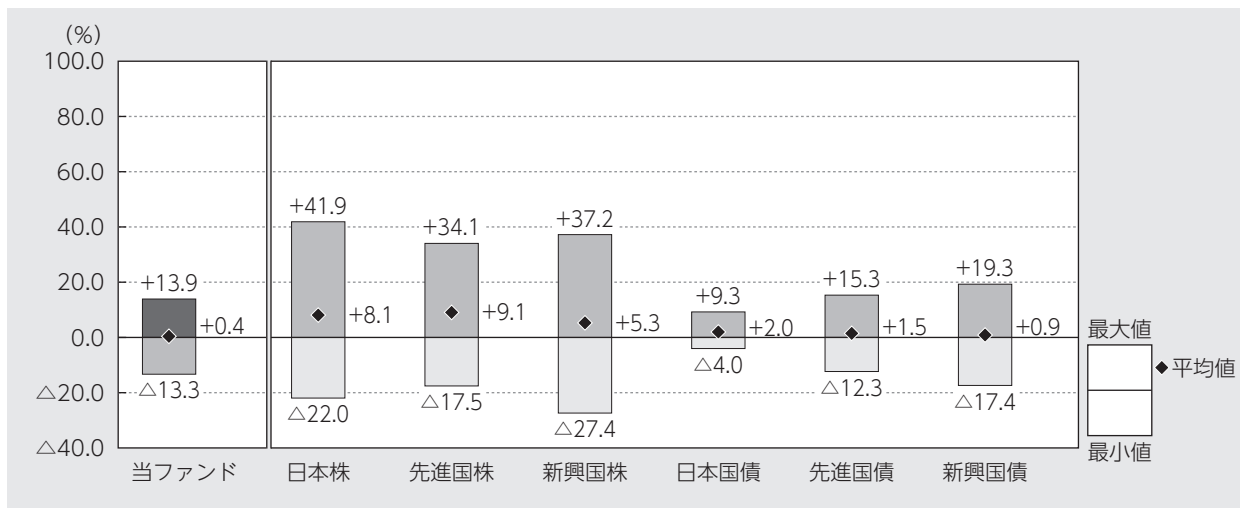
新興国の現地通貨建て債券市場は、一般的に堅調なファンダメンタルズや経済成長期待などに加え、比較的高い利回りが享受できることなどから底堅い動きを想定しています。新興国通貨に関しては、堅調なファンダメンタルズが窺える中、先進国の中央銀行が金融緩和姿勢を維持すると見込まれることなどから底堅い動きを想定しています。このような中、市場動向や各国内外の政治・経済情勢を注視しつつ運用を行う方針です。

## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2008年3月28日から無期限です。	
運用方針	主として、日本を除く世界各国（新興国を含みます。）の公社債に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要投資対象	世界債券ファンド	先進国投資適格債券マザーファンド受益証券および新興国現地通貨建債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	先進国投資適格債券マザーファンド	日本を除く先進国の公社債を主要投資対象とします。
	新興国現地通貨建債券マザーファンド	新興国の公社債を主要投資対象とします。
運用方法	各マザーファンド受益証券への基本投資配分は、原則として、先進国投資適格債券マザーファンド受益証券70%、新興国現地通貨建債券マザーファンド受益証券30%とします。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 先進国投資適格債券マザーファンドと新興国現地通貨建債券マザーファンドにおける円の余資運用以外の運用の指図に関する権限を、ルーマス・セイレス・アンド・カンパニー・エル・ピーに委託します。	
分配方針	第3期以降、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。以下同じ。）等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、原則として利子収入相当分を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、委託会社が基準価額の水準や市況動向等を勘案して決定します。 なお、売買益等については、原則として毎年2月、5月、8月および11月の決算時に委託会社が基準価額の水準ならびに分配対象額等を勘案したうえで、分配することを目指します。ただし、分配対象額が少額の場合、または、委託者が基準価額の水準、市況動向等を勘案したうえで、分配を見送る場合があります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用しています。（ファミリーファンド方式とは、投資者の皆さまからお預かりした資金をまとめてペビ－ファンドとし、その資金をマザーファンドに投資することにより、その実質的な運用をマザーファンドで行う仕組みです。）

## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2015年2月～2020年1月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

## \*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>をご参照ください。

## 当ファンドのデータ

### 当ファンドの組入資産の内容（2020年2月17日現在）

#### ◆組入ファンド等

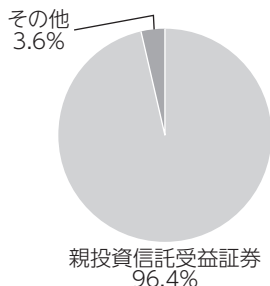
（組入ファンド数：2ファンド）

	第142期末
	2020年2月17日
先進国投資適格債券マザーファンド	67.4%
新興国現地通貨建債券マザーファンド	29.0
その他	3.6

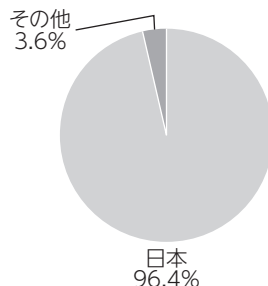
（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

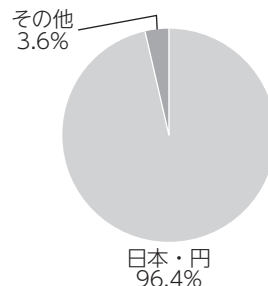
#### ◆資産別配分



#### ◆国別配分



#### ◆通貨別配分



（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

（注3）国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。

### 純資産等

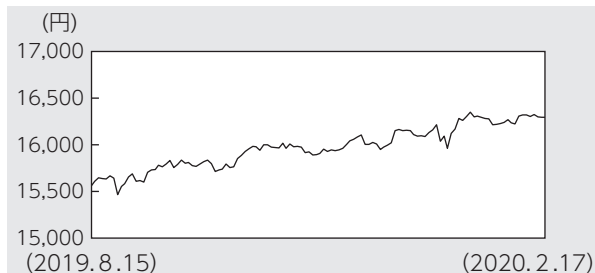
項目	第137期末	第138期末	第139期末	第140期末	第141期末	第142期末
	2019年9月17日	2019年10月15日	2019年11月15日	2019年12月16日	2020年1月15日	2020年2月17日
純資産総額	792,021,784円	784,526,256円	777,831,196円	779,628,456円	783,773,349円	776,849,372円
受益権総口数	974,571,752口	960,189,350口	954,413,292口	943,460,267口	942,014,392口	938,029,480口
1万口当たり基準価額	8,127円	8,171円	8,150円	8,264円	8,320円	8,282円

（注）当作成期間（第137期～第142期）中における追加設定元本額は5,349,604円、同解約元本額は42,526,473円です。

## 組入ファンドの概要

【先進国投資適格債券マザーファンド】（計算期間 2019年8月16日～2020年2月17日）

### ◆基準価額の推移



### ◆組入上位10銘柄

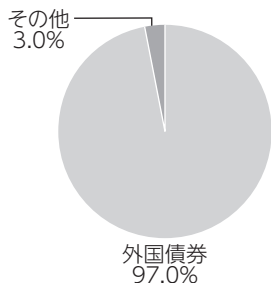
銘柄名	通貨	比率
FN BO6208	アメリカ・ドル	3.7%
ITALY BTPS 1.25 12/01/26	ユーロ	3.6
US T N/B 2.5 12/31/20	アメリカ・ドル	3.4
PROVINCE OF QUEBEC 0.875 01/15/25	ユーロ	2.4
UK TREASURY 4.25 09/07/39	イギリス・ポンド	2.4
BANK OF IRELAND MTGE BNK 3.625 10/02/20	ユーロ	2.3
DEUTSCHLAND 0.5 02/15/26	ユーロ	2.3
FN MA3776	アメリカ・ドル	2.2
TSY INFL 0.125 04/15/22	アメリカ・ドル	2.1
FRANCE OAT 1.75 11/25/24	ユーロ	2.0
組入銘柄数		133銘柄

### ◆1万円当たりの費用明細

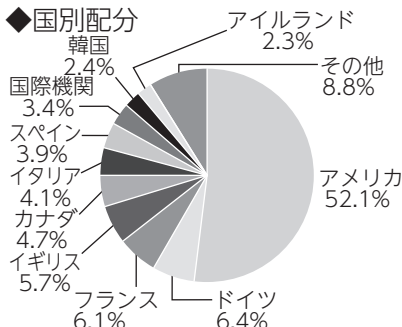
項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用)	12円 (12)	0.077% (0.076)
(その他)	( 0)	(0.001)
合計	12	0.077

期中の平均基準価額は15,974円です。

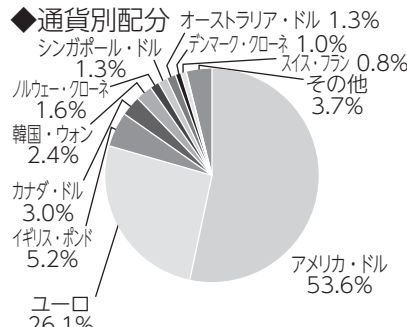
### ◆資産別配分



### ◆国別配分



### ◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万円当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万円当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万円当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。

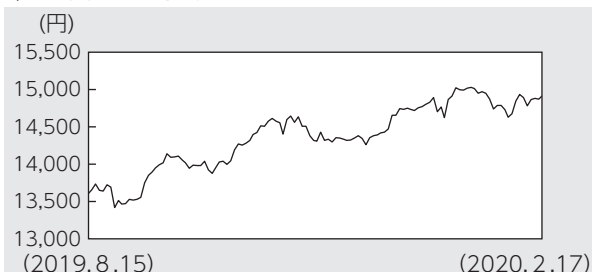
(注6) 国別配分、通貨別配分については、上位11位以下をその他に含めて集計しています。

(注7) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注8) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

[新興国現地通貨建債券マザーファンド] (計算期間 2019年8月16日～2020年2月17日)

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

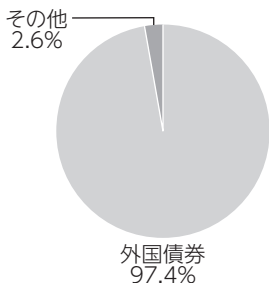
銘柄名	通貨	比率
RUSSIA GOVT BOND - OFZ 02/03/27	ロシア・ルーブル	5.8%
SOUTH AFRICA 7.0 02/28/31	南アフリカ・ランド	4.0%
MEXICAN BONDS 5.75 03/05/26	メキシコ・ペソ	3.9%
POLAND 4.0 10/25/23	ポーランド・ズロチ	3.7%
POLAND 2.5 07/25/26	ポーランド・ズロチ	3.7%
BRAZIL NTN 01/01/25	ブラジル・リアル	3.4%
THAILAND 3.775 06/25/32	タイ・バーツ	3.2%
MEXICAN BONDS 10.0 11/20/36	メキシコ・ペソ	2.9%
INDONESIA GOVT 7.0 05/15/27	インドネシア・ルピア	2.9%
BRAZIL NTN 01/01/29	ブラジル・リアル	2.8%
組入銘柄数		63銘柄

◆1万口当たりの費用明細

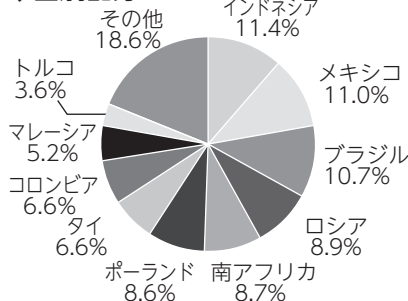
項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用) (その他)	18円 (13) (5)	0.128% (0.090) (0.038)
合計	18	0.128

期中の平均基準価額は14,373円です。

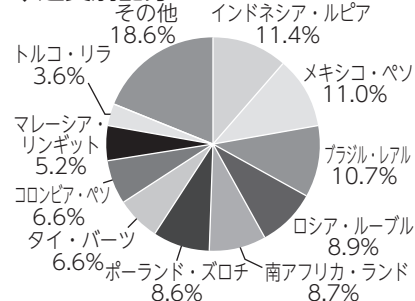
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



- (注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。
- (注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。
- (注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
- (注5) 国別配分につきましては発行国(地域)で表示しております。
- (注6) 国別配分、通貨別配分については、上位11位以下をその他に含めて集計しています。
- (注7) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。
- (注8) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)に記載されています。

<当ファンドが組入れているマザーファンドの参考指数について>

●ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合（日本円除く）インデックス（為替ヘッジなし・円ベース）

ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。バークレイズは、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ピーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

●J PモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（為替ヘッジなし・円ベース）

「J PモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

●「東証株価指数（TOPIX）」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所（㈱東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、㈱東京証券取引所が有しています。

●「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

●「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

●「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

●「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

●「J PモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。